

第四期新武蔵野クリーンセンター（仮称）施設・周辺整備協議会  
（第8回）議事要録

- 日時 平成30年12月19日（水）19時03分～
- 場所 市役所西棟4階412会議室
- 出席 小澤紀美子会長、水谷俊博副会長、高橋健一委員、早川峻委員、高橋豊委員、村井寿夫委員、塩澤誠一郎委員、藻谷征子委員、島英二委員、興梠信子委員、木村文委員、岡田敬一委員、平田昭虎委員、山崎君枝委員、越智征夫委員、高石優委員、島森和子委員、新垣俊彦委員
- 事務局（恩田副市長、木村部長他）
- コンサルタント（株式会社日建設 高津敬俊部長他）、傍聴者 1名
- 欠席 千綿澄子委員、花俣延博委員
- 配布資料 1. 武蔵野市エコプラザ（仮称）の整備に向けた市の基本的な考え方について  
2. 周辺団体ヒアリング結果まとめ  
3. 協議会報告書（案）第4章
- 参考資料 第7回協議会資料2より第1章～3章（暫定）

午後7時03分 開会

1. エコプラザ（仮称）について（報告）

- ・市の基本的な考え方とパブリックコメントについて、事務局から報告を行った。

○**会長** きょう初めてSDGsという言葉を書く方がいるかもしれないが、国際的に決めた17の持続可能な開発目標で、この下に169のターゲットがある。例えば私はずっと環境教育のことをやってきたので、4番目の教育の質との関わりが大きい。質の高い教育をみんなにという形になるし、これからエコプラザ（仮称）にも関わると思う。最近クリーンセンターの事故があったが、これはつくる側の責任とそれから使い手側の責任となると12番のつくる責任、つかう責任が関わってくる。

○**委員** 今後のスケジュールの中で、この改修工事の事業者が決まったとのことだが、どこになったのか、どうやって決めたのか教えていただきたい。

○**事務局** 改修工事の実施設計の設計事務所を入札で相和技術研究所に決定した。施工業者はまだである。3階部分の減築工事については、同一敷地ということで他業者を入れることが困難なため、管理棟の工事と同じ鹿島建設にお願いした。

○**委員** エコプラザのパブリックコメントについて、意見への回答はしないのか。

○**事務局** オレンジ色の冊子の57ページ以降に、いただいた意見についての市の考え方、対応を記載している。

## 2. 周辺団体ヒアリング結果について

○事務局 今年の夏から秋にかけて行った、ヒアリングの概要版を作成した。お話を伺っていく中でテーマが「団体の歴史・変遷」「旧クリーンセンターとの関係性、旧クリーンセンターへの思い・考え」「運営協議会との関係性、運営協議会への思い・考え」、「新クリーンセンターへのメッセージ・考え・思い」、「周辺まちづくりへの課題・思い」「クリーンセンターと周辺団体とまちの未来」に集約された。概要版はテーマごとに整理した。

各団体の代表から、ヒアリングの内容について、概略の説明をお願いしたい。

・緑町パークタウンについて委員より説明。

○委員 早くに資料が送られていたが、よく確認せずに今日を迎えてしまった。間違や意図が違うところが幾つかあるので、この後修正させてほしい。

まず団体の歴史・変遷だが、昭和32年に入居開始の後に初代クリーンセンターの建設があって、そのあとパークタウンの建てかえに入っていく。順番が違くと全然意味が変わってしまうので、直していただきたい。

私たちが安心して暮らしていくということは、団地さえよければいいという話ではなくて、この環境をこの地域の人たちみんなと共有してほしいと思う。そういうことが団地の中だけで完結せず、緑懇話会なんかにもつながっていく話だと思う。

○委員 項目ごとにまとめるというか、整理をしていただくために話したわけではないのでそれぞれの団体が町への思いというか、クリーンセンターの思いをどういう言葉で語るか、それを大事に拾い上げていただきたいというのが趣旨だったが、なかなか難しい。

○会長 2時間全部記述していくと膨大な量になってしまう。項目ごとに整理したことで、わかることもあるのでは。

○事務局 ヒアリングの内容を全てまとめた議事要旨も報告書には「参考資料」として添付させていただきたいと思っている。この議事要旨について加除修正があれば、事務局までご連絡いただきたい。

・吉祥寺北町五丁目会について委員より説明いただいた。

○委員 こうやって並べると横並びの分量の違いなども見られて、校正しやすくなると思う。

○委員 初代クリーンセンターがどういういきさつでもって建てられたのかという話が少ないように感じる。どこに建てるかということからいろいろとあり、最終的には今の場所におさまった。それまでの間いろいろな葛藤があった。それをもう少し補足してほしい。

それから新しいクリーンセンターについても、我々としてはあそこにすぐすんなりオーケーしたわけではない。市に対していろいろな意見を出して、日本一厳しい、すなわち世界一厳しい基準で運営することで、我々が納得した。

・緑町三丁目町会について、委員より説明いただいた。

○委員 ここに団体の歴史・変遷の中で三丁目町会というのは戦前からあると記載されているが、戦前から三丁目町会があったわけではない。三丁目町会ができる前ぶれとして戦前からあったのは、北裏交信会という住民の親睦組織みたいもの。今の緑町三丁目町会の区域と北町の五丁目のほうで共同してつくっていたと聞いている。そのころから住民のつながりが強い地域であった。昭和31年には規約を制定し、緑町三丁目町会がスタートした。

今三丁目は、若い世代の転入が多く、建設経緯を知らない方たちが増えているので、こういう方たちにこのクリーンセンターの意義を伝承していく責任も我々にはあるのではないかなと考えている。

・緑町コミュニティ協議会について、委員より説明いただいた。

○委員 ヒアリング内容について、正確ではないところがあるので、事実関係を確認してほしい。緑町コミュニティセンターをどこにつくるか、どういうものをつくるかという議論は一丁目から三丁目まで全部の話し合いがきちんとあった中で、最終的にそこに決まったという経過がある。

○委員 コミュニティ協議会と町会は立ち位置が違う。協議会は成り手がどんどん変わっていつてしまうこともあるので、ほかの関連の町会から事実を伝えて直すような形で修正をしたらよいのでは。

・けやきコミュニティ協議会について委員より説明いただいた。

○会長 話し合いの場があって納得し合って進めてきたという、とても貴重なお話だった。

・都営武蔵野緑町第2アパートについて、委員より説明いただいた。

○会長 修正があれば、事務局まで。

○会長 まだヒアリングを未実施の団体があるが。

○事務局 都営第3アパート、緑懇話会、クリーンむさしのを推進する会については、今後ヒアリングをお願いしたい。

○会長 コミュニティ研究連絡会はいかがか。

○委員 連絡会は、16コミセン分かれており、地域差がある。コミュニティ研究連絡会としての話はあまりできないと思う。

○会長 では、コミュニティ研究連絡会のヒアリングは実施しない方向とする。

### 3. 周辺まちづくりについて

- ・周辺まちづくりの資料について、事務局より説明を行った。

○事務局 資料の作成にご協力をいただいた委員から補足をお願いしたい。

○委員 今まであまり議論してこなかった、内容も挿入されているところは御容赦いただいて、それも含めて皆さんに目を通していただき、検討をお願いしたい。事務局がこれまでの我々の意見を拾って文章にしているので、多分不足はないと思うが。

○委員 うちの団地の自治会の集会所が地図に入っていない。

○委員 その辺は指摘いただければいいと思う。課題のところまでの議論が出そろったところで、先ほどの団体ヒアリング内容も含めて、16ページの絵も整理していきたい。

基本的にはここに書いてある3行。緩やかにまちづくりの考え方をまとめて、今後この前段の基本理念に沿って個々に地域で、具体的には推進していくという、そのための手がかりのものという位置づけになるかとは思っている。これを前提として最終的にもう少しまとめていきたい。

6ページに防災協定農地がある。緑のところにも農地を入れたほうがよい。

○会長 成蹊大学が16ページの絵に入っているけれども、散歩していても塀があったり、ぐるっと回らないとキャンパス内に入れない。大学生にも西側のほうに来ていただくためには、もう少し開放的なつくりになるといいなと、個人的には思っている。16ページは文章は要らないか、この3行だけでよいか。

○委員 最後まとめる感じで付け加えたい。

○委員 都営住宅をプロットし忘れていたようだ。

○委員 入れたほうがいいものは事務局に伝えてほしい。

○委員 懇話会の関係でいろいろ記載していただいてありがたいが、大規模なスーパーマーケットの進出やバス停の移動も非常に大きな課題になっているので、その辺少し書き加えたい。市役所を回って、ぐるっと都営のほうを回って出ていくというバス路線の新設をお願いした。まちづくりに関して影響があった。それから拡充した中央公園は防災公園なので、この地域は防災活動が活発であるということもあわせて記載したい。

○委員 6ページの防災のところ、この地図の中に自主防災組織をプロットしているが、第四中学校も大野田防災の組織で避難所を運営することになっているので、ここにもプロットが必要では。大野田防災の組織は、今メンバーを補強中ですが、大野田小学校と同時に運営するとなると非常に難しいところもあり、課題である。

○事務局 第四中学校については、追記する。

### 4. その他

○事務局 今後のスケジュールについて、周辺まちづくりの第4章とヒアリング結果をご確認いただき、ご意見があれば1月末までに事務局にお知らせいただきたい。いただいたご意見をとりまとめ、2月中に作業部会を開催いたしたい。

「gomi\_pit BAR」という企画のチラシを配布させていただいた。先日、1回目の12月の回が終わりまして、参加者からは、前から気になっていたクリーンセンターに初めて足を踏み入れたとか、ごみ処理がすごくこんなに大変なものとは知らなかったといった声が寄せられ、好評であ

る。

○委員 プレオープンの際に参加した。色々な所で話題になっている。武蔵野のやっていることの評価は多摩地域では高い。従来は偏在のところに設置されがちなごみ処理施設が、武蔵野では中心にあって、そこで市民にオープンな形で公開されているということについて、驚きであるといった意見を聴く。武蔵野市外の周辺住民も親しみを持っているようだ。

○委員 世界的に著名な美術作家の藤浩志さんも非常に感心したようで、このイベントについてSNSで拡散していた。

○会長 申し込み方法は改善の余地がある。

○委員 どんな方が申し込んでいるのか傾向を教えてください。

○事務局 金曜日は市外の方が半分以上。市内在勤者も多いようであった。土曜日は市民が多かったが、中には東北などのかなり遠方からの申し込みもあった。年齢層もかなり幅広い。運営協議会のエリアにお住まいの方も来場もあった。

○会長 食器をもっとPRした方がよい。せっかくエコな器を使っているのにと考えた。

午後9時06分 閉会